あなたの寄附が、広島の未来をつくる人材を育てます！



広島広域都市圏地域貢献人材育成支援事業への企業版ふるさと納税のお願い

ご寄附の使い道

地域貢献人材育成支援事業

人口減少や地域課題に向き合う広島。
その未来を支えるのは、地域に根ざして活躍する「人材」です。
この事業では、高校生や大学生が地域の現場で学び、将来の担い手として成長する機会を提供しています。

地元をもっと好きに

9割が地元に愛着を実感

本事業において毎年度実施しているフォローアップ調査※1によると、9割を超える学生が、郷土愛が醸成されたと回答しています※2。

※1参加した学生・生徒を対象とした進路等の調査
※2事業を開始した令和3年度から令和7年度の平均

参加した学生・生徒の声

地元の課題に気付けた！



地域の人々が感じている課題を肌で感じることができた！

活動した地域の歴史や文化にふれる中で、その地域への興味や関心が広がった！





地元の方が応援の言葉をくださり嬉しかった！



広島経済大学（令和7年度）

あなたの応援が、頑張る学生・生徒の力になります！

本事業には、毎年多くの大学・高校等に活動をいただいています。
＜これまでの活動実績＞
令和7年度　大学版：10団体12件　高校版：9団体10件
令和6年度　大学版：8団体10件　高校版：3団体3件



地域ブランド商品として商品化されました！

地域課題の解決を目指し、地産地消をテーマに活動した広島経済大学の学生たちが、三次市や安芸太田町の地元企業と連携して、いちごを使ったクラフトビールや味噌、プリンを開発し、商品化に至りました。

活動事例紹介



空き家活用から広がる地域のにぎわい創出

呉市御手洗地区において、空き家の活用を通じた地域活性化に取り組みました。地域住民や企業と連携し、ジェラート工房やサウナの整備を進めることで、新たな観光資源や交流の場が生まれつつあります。こうした取組を通じて、学生の主体性や課題解決力が育まれ、地域のにぎわいづくりのきっかけとなっています。

広島女学院大学（令和6年度～令和7年度）



くるみの森による里山づくり

北広島町の高齢化や鳥獣被害などの課題解決を目的に、地元団体と連携し里山づくりに取り組みました。くるみの採集・加工や商品開発、イベントでの販売・活動紹介、体験活動等を実施。活動を通じて地域課題への理解が深まり、主体的に行動する力やリーダー性が育まれるとともに、郷土への愛着や貢献意識が高まったとの声が聞かれました。

広島県立千代田高等学校（令和6年度）

企業版ふるさと納税に関すること
広島市企画総務局政策企画課

広島広域都市圏及び地域貢献人材育成支援事業に関すること
広島市企画総務局広域都市圏推進課